

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		昭和17年～	
総合計画	大項目	基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	04 安全で安心に暮らせるまちづくり
	小項目	施策	03 防犯意識の高揚
事務事業名		01	防犯活動啓発事業
根拠法令・規程等		備前市青色パトロール実施要領	
担当課(室)		市民課	
職・氏名		生活安全係長 初治 慎一	
電話		0869-64-1876	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	幼児から高齢者まですべての市民
目的(何のために)	安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、地域社会の犯罪抑止機能の向上を図る。
行政活動(どのような方法で)	防犯パトロール、防犯啓発活動、広報びぜんやホームページによる犯罪情報の提供をする。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市がパトロールを率先することにより、地域で防犯パトロール活動の気運を高め、犯罪抑止機能を向上させる。

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	防犯啓発活動実施	回	6	7	10
	防犯パトロール	回	11	20	18
	防犯情報提供	回	26	30	38

事業費	直接事業費		平成18年度実績		平成19年度実績		平成20年度実績		
	必要人員	人件費	千円	0.37人	3,488	0.40人	3,658	0.27人	2,679
	事業費計			3,595		3,760		2,722	
	国県支		千円						
結果	受	負	千円		千円		千円		
	益	担							
	者	金							
	負	源							
その他()		千円							
一般財源		千円		3,595	3,760	2,722			
受		%							
益		%							
者		%							
負		%							
担		%							
比		%							
率		%							

結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	防犯啓発活動実施	説明	犯罪抑止力の強化及び犯罪被害防止のための啓発活動		
	結果指標量	回	6	7	10
	対前年比	%	-	116.7%	142.9%
結果指標② <td>活動コスト</td> <td>円</td> <td>1,842,060</td> <td>2,961,050</td> <td>2,177,248</td>	活動コスト	円	1,842,060	2,961,050	2,177,248
	単位当たりコスト	円	307,010	423,007	217,725
	防犯パトロール	説明	不審者情報による小学校の登下校時にパトロールを実施		
	結果指標量	回	11	20	18
対前年比	%	-	181.8%	90.0%	
活動コスト	円	1,373,386	702,907	264,060	
単位当たりコスト	円	124,853	35,145	14,670	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
市が実施する防犯パトロールの強化回数	目標値(A)	25	25	25	25
	実績値(B)	11	20	18	到達目標年度
	達成率(B/A)	44	80	72	23年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
防犯パトロールが活発な地域以外を支援するため、市としても防犯パトロールの回数を増やす。					

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>		
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	妥当性評価<A~E> A 判定理由・課題認識		
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	犯罪増加等の社会情勢及び市民・関係団体からの要望もあり、犯罪抑止力の強化及び犯罪被害防止のためには、継続した啓発活動は必要な事業である。	
効率性の評価	コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> B 判定理由・課題認識	
	手段	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	地域団体の活動・ボランティア活動と強力連携しながら、計画的に防犯パトロールを強化しながら、犯罪抑止機能の向上とコスト削減を図る。	
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価<A~E> B 判定理由・課題認識	
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	市として防犯パトロールを強化することにより、ボランティア団体等の参画を促し、市内の広報活動を推進する。	

平成21年度の状況							
目標値	結果指標量①	7	結果指標量②	20	成果指標量	25	
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	小学校の下校時に重点的に青色パトロールを実施・啓発活動及び防犯教室の開催、ホームページやメールマガジンによる情報配信など実施する。						

総合評価		評価区分<A~E>	妥当性
地域の安全は、地域で守るとの意識の高揚が安全安心まちづくりには大切であり、市が率先して啓発活動・防犯パトロールを実施することにより、より一層の意識の高揚を図り、犯罪抑止に努める。		B	

平成22年度以降の方向性・内容							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	引き続き、防犯活動・防犯パトロールを実施し、犯罪抑止に努める。						
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果			

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。